



# 図書室だより

## ＜開成町民センター図書室情報＞

電話 ▶ ☎20-4742  
 開室時間 ▶ 火～金曜日：9時30分～20時30分  
 土・日・祝日：9時30分～17時  
 休室日 ▶ 毎週月曜日  
 貸出冊数は6冊まで、貸出期限は2週間です。  
 図書室が発行している「新しく入った本のリスト」と「あじさいつうしん」はHPからもご覧いただけます。



毎月1日は町民読書デー、  
ファミリー読書デーです！



## おすすめ本

### 『神の蝶、舞う果て』

著：上橋 菜穂子  
 出版：講談社



少年・ジェードは聖域とされる場所で、魔物から聖なる蝶を守る役目を負って暮らしていた。ある日、相棒の少女・ルグランが、聖なる蝶が舞い上がってくることを知らせる予兆に触れる事件が起きた。  
 蝶を守っていく人間たちを取り巻く環境は変化していき、これまで信じていた世界観が崩れいく。  
 『精霊の守り人』など、数々の名作を世に送り出してきた著者が唯一「雑誌連載」という形で発表されながら書籍化されなかった物語。  
 20年以上経て、加筆修正され書籍化されました。

## 新しく購入した図書

### 一般書



### ◀ 『あしたの肖像』

岩井 圭也

『少年とハリス』  
 『絢爛の法』  
 『春かずら』  
 『80歳の壁を超えた人たち』

稲葉 稔  
 川越 宗一  
 澤田 瞳子  
 和田 秀樹

### 児童書



### ◀ 『とらのセーター』

田中 映理

『ふたりのマンガ線』  
 『ちいさなショベルカーベルン』  
 『シャボンだまサーカス』  
 『うちゅうにいきたいな』

庭野 るう  
 すとう あさえ  
 吉田 のぼら  
 バイロン・パートン

# サポセンNEWS

町民センター2階「開成町民活動サポートセンター」(通称、サポセン)に利用登録をしている団体の活動を紹介します。

問 地域防災課 ☎84-0326

## 開成町つくしの会

1月に開催した「つくくんの子ども食堂」。  
 当日は、地域住民などが集まり、カレーライスの提供や参加者同士の交流が行われ、和やかな雰囲気に包まれていました。  
 今回は、地域の学習支援を行う「足柄みらい教室」も参加し、学習支援の場や親子で参加できるフリースペースも設けられました。  
 異なる活動で地域を支える団体同士が各々の特徴を生かして一体となる。「子ども食堂」という食事を提供や居場所づくりといった取組の枠を越え、新たな活動の広がりを感じる機会になりました。  
 この場所が人と地域を結び、安心して集える居場所として次世代へと受け継がれる未来を楽しみにしています。



◀開成町つくしの会「つくくんの会」

## サポセンからのお知らせ

サポセンに利用登録して地域活動に参加してみませんか。  
 登録をすることで、他団体との交流や会員募集の情報発信などメリットがたくさん！  
 ※登録には条件があります。

サポセン利用登録はこちらから▶



# 子育てナビ

## 周産期のメンタル

問 こども課 ☎84-0327

周産期とは、妊娠 22 週から生後 7 日未満までの期間を指します。ママのお腹の中では赤ちゃんが成長していき、赤ちゃんが生まれる準備が徐々に進む一方、命にかかわる事や、こころの問題が起こりやすくなっています。

POINT!! ママの周りの人ができることは ....  
 ✓話を聞いて、孤立させない  
 ✓必要な支援を受けるよう勧める



辛くなる前に周りに頼ってね！  
 みんなでサポートするよ！



開成町こども  
 家庭センター  
 (こども課)



開成駅前子育て  
 支援センター  
 あじさいっこ



テレホン相談  
 (子ども家庭110番)  
 LINE相談

## 周産期のママの変化

- ・お腹が大きくなる。
- ・体の重心がずれ、腰や背中が痛くなる。
- ・ホルモンバランスが変化し、気持ちや体調に影響が出る。
- ・ストレスや不安が表れる。



## 出産直後のこころの変化 マタニティブルーズって？

出産後数日～2週間頃にあらわれ、気持ちが落ち込む、イライラする、といった症状があります。10人に3～5人が経験し、「誰にでも起こりうる」ものですが、**2週間以上続くと、産後うつ**の可能性があるので、早めに相談をしましょう。



## パパも産後うつ？

パパにも産後うつは起こり得ます。赤ちゃんが生後3～6か月頃のタイミングで起こりやすくなり、主に育児と仕事のプレッシャーで約10人に1人が発症します。



# 元気だより

## 「えがおのフットサル大会」

酒田保育園 保育士 熊澤 美咲

問 酒田保育園 ☎82-2277



▲走って・走って・走りました！



▲カップとトロフィーが全チームに

卒園から入学へと、子どもたちの生活が一変していきます。年長クラスのお友だちが、2年間園バスで通ったフットサル教室も最後になります。2月中旬、小田原アリーナで「三園交流フットサル大会」が行われ、みずのべ・みなみの保育園の年長クラスのお友だちと一緒に、フットサルを楽しみました。  
 大会前、子どもたちは「かちたい！」「ゆうしょうカップもってくる！」と、意気込んでいました。当日は、悔し涙があったり他のチームを応援したりと、歓喜する姿であふれていました。

そして、三園のみんなでフットサルができたことや、保護者の皆様に応援してもらえたことに喜びを感じると共に、思いやりの気持ちや自信・勇気を感じた一日でした。  
 4月、6年間余りの保育園生活の数々の思い出をランドセルにいっぱい詰め込んで、小学校生活のスタートです。「キックオフ！」の音が聞こえてきました。保育園からみんなであーを送ります！  
 「えがおでいってらっしゃい！」

「元気だより」では、町の園・学校の様子をお届けします。